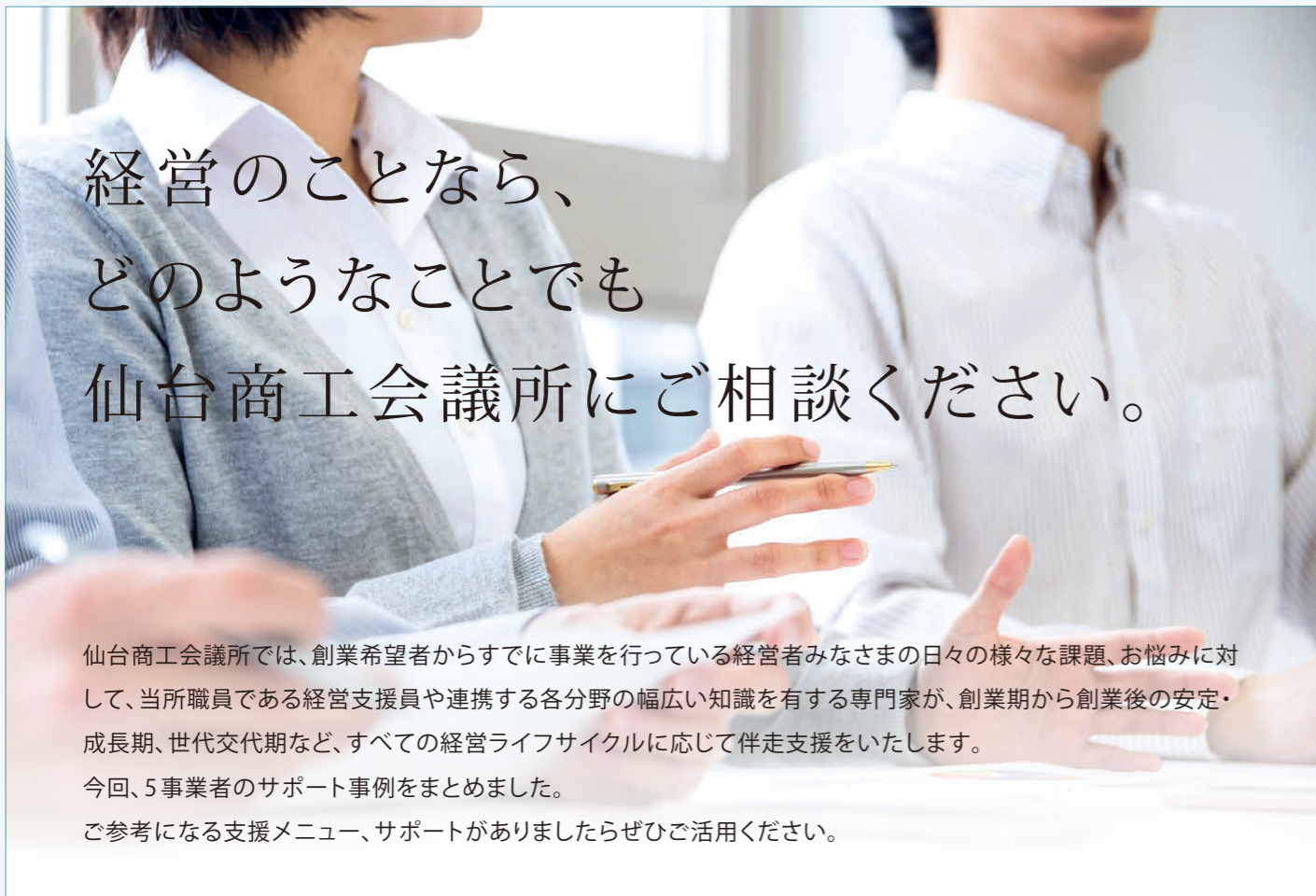


仙台商工会議所

小規模事業者 サポート事例集

経営のことなら
どんなことでも
ご相談ください





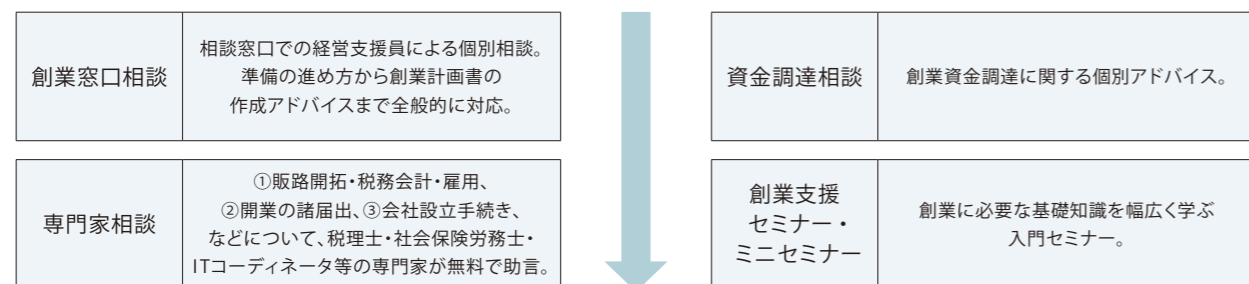
経営のことなら、 どのようなことでも 仙台商工会議所にご相談ください。

仙台商工会議所では、創業希望者からすでに事業を行っている経営者みなさまの日々の様々な課題、お悩みに対して、当所職員である経営支援員や連携する各分野の幅広い知識を有する専門家が、創業期から創業後の安定・成長期、世代交代期など、すべての経営ライフサイクルに応じて伴走支援をいたします。
今回、5事業者のサポート事例をまとめました。
ご参考になる支援メニュー、サポートがありましたらぜひ活用ください。

A 創業支援

活用事例
P6

当所では、起業・創業を志す方を力強くサポートしています。「起業・創業するための手続きが分からない」「創業時に使える公的融資制度を知りたい」「創業計画書策定の支援を受けたい」など、さまざまな創業・起業時のご相談に対応します。そのほか、「創業支援セミナー」や、日本政策金融公庫と連携した事業展開、会社設立時の登録免許税の減免措置など、充実した体制で、みなさまの創業を支援します。



創業

創業後の個別フォロー 経営分析・販路開拓・商品開発・補助金申請・ デジタルマーケティングなどを支援	セミナー 経営全般・人材育成などに関する 各種セミナー	ビジネス保険・福利厚生支援 損害保険会社のビジネス保険の保険料割引、 生命保険、共済制度による福利厚生の充実
---	-----------------------------------	--

仙台商工会議所「創業応援助成金」

日本政策金融公庫から新規創業融資を受けたのち、
仙台商工会議所にご入会いただいた方に対して、最大50,000円の助成を実施。

特定創業支援事業による支援

法人設立時の登録免許税の軽減措置(軽減率1/2)など

B 経営分析支援

活用事例
P6・P7・P8・P9・P10

健康な身体を保つためには、定期的な健康診断は欠かせません。事業も身体と同じように、定期的に経営の状態に問題や改善すべき点がないかどうかチェックすることが必要です。定期的な経営分析を行えば、健康診断で見つかった異常をもとに病気を早期治療できるように、経営の危機を事前に知ることができ危険を回避することに繋がります。

当所では、決算申告書の財務諸表の数字と、自社の強みやノウハウ、これまでの事業取組などの非財務的な側面の分析を通じて、会社の現状を正しく把握し、その後の事業計画に基づいた資金調達や経営課題への対処により事業の持続、発展に向けたサポートをします。

資金調達支援：マル経融資(小規模事業者経営改善資金融資制度)

当所の推薦により日本政策金融公庫から無担保・保証人不要・低金利で融資を受ける公的制度。

3大メリット	無担保	保証人不要	低金利
ご利用対象	<ul style="list-style-type: none"> ●個人事業主または法人で常時使用する従業員が下記の事業者 小売業・サービス業などで5人以下、製造業・建設業で20人以下(パート・アルバイトは含みません) ●当所支援対象地域(旧仙台市内)で1年以上事業を行っている方 		
融資限度額	[一般枠] 2,000万円		※一般枠のほかに激甚災害で被災された方や、感染症対応など別枠での融資が可能な場合があります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●利率：1.30%(令和5年3月1日現在) ※一定の要件を満たす設備資金については、上記利率より当初2年間0.5%引き下げとなります。 ●返済期間：運転資金 7年以内 設備資金 10年以内 		

経営課題解決支援：各種専門家による相談対応

経営分析によって顕在化した経営・税務・法律・労務・販路拡大・IT活用などの様々な経営課題の解決を、当所と連携する各分野の専門家とともに無料でサポートします。

<主な課題支援>

経営分析に基づく事業計画の策定	デジタルマーケティング等の販路開拓	店舗レイアウト
税務や経理面の把握	人事労務・就業規則の整備	生産管理
資金繰り	取引先とのトラブル	商標登録、知的財産の保護等

C 事業計画策定支援

活用事例
P7・P8・P9・P10

健康な身体を保つためには、定期的な健康診断は欠かせませんが、その後将来的に健康な身体を保つためには、診断結果にもとづいて、体調を維持するのか、あるいはより健康的な身体を作るのか目標を定めて生活することが必要です。

事業も同様に経営分析の実施により、会社の状況を正しく把握し、経営課題を明らかにした後、その状況を維持あるいは改善、成長するためには目標を定める必要があります。その目標を明確にしたものが事業計画です。

また、事業計画を持たずに経営を行うことは、地図を持たずに旅をすることと似ています。地図があれば、見知らぬ土地でも迷わず目的地に到着することができるように、計画があれば、目標に向かって一步一步近づいていくことができます。

当所では、経営分析で把握した経営状況をもとに、今後の目標に向けた事業計画の策定やその計画実行に向けて必要な資金、設備投資に関わる補助金申請をサポートします。

補助金申請支援

小規模事業者の持続・発展や中小企業・小規模事業者の生産性向上に向けた取組を支援するため、国では各種補助事業を展開しています。

小規模事業者持続化補助金	商工会議所の助言を受けて作成した経営計画に基づき、販路開拓などに取り組む費用を補助する制度。 補助率2/3以内、補助上限額50万円等
ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金	生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を補助する制度。 補助率2/3以内、補助上限額1,000万円等
事業再構築補助金	ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するための企業の思い切った再構築を支援するため、設備投資等を補助する制度。 補助率2/3以内、補助上限額2,000万円等

※補助事業については国の予算に応じて実施されるため、有無、内容、公募時期などは年度によって異なります。

認定計画申請支援

補助金とともに、国では事業計画と併せて設備投資や新たな事業展開に関わる計画を策定する小規模事業者・中小事業者に対して、税制優遇措置や補助金申請時の採択優遇措置を展開しています。

制度の名称	内容	受けられるメリット
先端設備導入計画認定制度	一定期間内に労働生産性を向上させるため、先端設備を導入する計画を策定し市区町村の認定を受ける制度。	・固定資産税の軽減措置 ・補助金審査時の加点 ・資金調達の際の債務保証支援
経営革新計画認定制度	新商品の開発や新たなサービス展開などの中期的なビジネスプランを策定し、県の認定を受ける制度。	・政府系金融機関の低利融資 ・信用保証の特例 ・課税の特例
経営力向上計画認定制度	経営力向上のための人材育成や財務管理、設備投資などの計画を策定し、認定を受ける制度。	・固定資産税の減免措置 ・取得設備の即時償却又は10%税額控除 ・政府系金融機関の低利融資

D 販路開拓・拡大支援

活用事例
P7・P8・P9・P10

事業計画で目標とした売上・利益を達成するためには、既存の顧客に加えて新たな顧客獲得が必要です。当所では商談会の開催やメディアへの周知広報支援や新商品の開発支援などで売上・販路拡大をサポートします。

新商品開発による新たな顧客、取引先獲得支援

新規顧客や取引先を獲得するための商品・サービス開発には、徹底した消費者視点の考え方や、顧客像の分析を始めとした様々な知識が必要となってきます。当所では商品開発の考え方・知識を学ぶセミナーの開催や、商品開発での課題解決のための専門家による個別相談対応でサポートします。

「新商品・新サービス合同プレス発表会」開催によるメディアを通じた周知広報支援

新商品、新サービスを開発した事業者向けに、メディアを集めたプレス発表会を開催します。複数のメディアの前で直接商品やサービスをプレゼンする事ができ、宣伝・広告費をかけない周知広報ができます。その前段となるプレスリリースの書き方やプレゼンについてもサポートします。

「伊達な商談会」開催による販路開拓支援

当所が主催するバイヤー企業とサプライヤー企業が1対1で行う商談会。商談バイヤーをスーパーや百貨店、商社などから招聘し開催いたします。事前にバイヤー・サプライヤー双方の希望を考慮した上で商談するため、高い成約率が特徴です。当所職員とともにバイヤーとして長年経験を積んだ専属コーディネーターが、成立に向けたサポートや商談会後の商品ブラッシュアップなどのフォローをします。

その他の支援内容

IT活用や販促ツール・店舗レイアウト改善支援	展示会・商談会の出展料補助 最大10万円(小規模事業者のみ)
「ザ・ビジネスモール」による他地域事業者とのマッチング支援	店舗での顧客ニーズ調査・調査分析支援
交流会開催による連携先、取引先獲得支援	仙台商工会議所青年部活動を通じた事業連携先、取引先獲得支援

E 事業継続支援

活用事例
P7

BCP・事業継続力強化計画策定支援

BCP(事業継続計画)および事業継続力強化計画とは、企業が自然災害や感染症の拡大などの緊急事態において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、被災後の事業継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における対応を事前に取り決めた計画のことです。事前に対策をしておくことで、様々なリスクの軽減・回避につなげることができます。

当所ではBCP計画の策定、およびBCP計画より取り組みやすく様々な国の支援策が受けられる「事業継続力強化計画」の策定をサポートします。

<h3>BCP及び事業継続力強化計画策定支援</h3>	どのような緊急事態やリスクに対応するのかヒアリングを行い、御社の状況に合った計画の策定を支援します。
<h3>事業継続力強化計画 認定企業への国の支援策</h3>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本政策金融公庫による低利融資(設備投資資金) ・防災・減災設備への税制優遇 ・補助金審査時の加算 ・損害保険会社の保険料についての割引の検討 等

事業承継支援事業

事業を長年継続していくと、代表者も年を重ね、いずれ次の世代へとバトンタッチをする時が来ます。これまで培ってきた技術やノウハウ、従業員の雇用や取引先との関係など、これまでの事業を継続することで未来へとつなげることが可能となり、あるいは次の世代がこれまでの事業をもとにさらに飛躍していくこともできます。

当所では、経営支援員と承継支援の経験豊富な税理士などからなるコーディネーターが伴走支援をして親族・従業員への円滑な承継支援をサポートします。

<h3>承継に向けた経営分析・ 事業承継計画策定支援 (事業承継診断)</h3>	経営に関するヒアリングや企業・事業分析を行い、事業継続・承継に向けた経営強化をサポートします。また後継者がいる場合は、関係者の理解や後継者教育、事業用資金や株式の整理など承継するまでに一定の期間と資金調達計画などの行動が必要となるため、中期的な経営方針や目標を設定し、明文化するための計画策定をサポートします。
<h3>事業承継セミナーの開催</h3>	事業を引き継ぎ、更なる成長や発展を遂げるためには、事業承継への理解を深め、自社が何をすべきか明確にすることが必要です。事業承継とは何か、実行するうえでの課題と対策は何なのか、事例と共に学べるセミナーを実施します。
<h3>事業承継補助金 申請支援</h3>	事業承継補助金とは、地域経済に貢献する小規模事業者や中小企業者による事業承継をきっかけとした経営革新や事業転換などの新しい取り組みを、補助率3分の2以内、補助上限額600万円以内で補助する制度で、申請書作成から提出までサポートします。



書類等の作成支援だけでなく、「激励」も力になりました。

鮭 恭大

代表 山田 恭大 さん(左)
仙台商工会議所 堀江経営支援員(右)



先輩方の勧めをきっかけに

寿司職人として修業を始めた当初から、独立を目標にしていました。両親が切り盛りしていた鮭仙一の閉店が決まり、これを機に創業から35年間、仙台はもとより、全国の皆さまにご愛顧いただいた鮭仙一の意味を引き継ぎようと決意し、創業の準備を始めました。

まず、創業資金の調達について、どのような流れで何をすればよいのかわかりませんでした。すると「まず仙台商工会議所に行ってみるのがいい」と何人もの方々に勧められ、連絡を入れたのが、会議所さんのおつき合いの始まりです。

担当になってくださったのが、経営支援員の堀江さんです。堀江さんには、特に創業のた



めの融資を受けるのに必要となる「事業計画書」の作成で、大変お世話になりました。融資する側の視点で客観的に内容をチェックしていただくことができ、より具体的に誠実な「事業計画書」が作成できました。また「専門家相談」も利用させていただき、中小企業診断士の田中宏司さんにも、手厚くサポートしていただきました。飲食店の中でも、鮭店の初期投資はどれ位になるのかといったことから創業、経営に関する課題に対して、さまざまなデータをもとにアドバイスをしてくださいました。これまで多様な業種・業態の企業や商店をサポートしてこられた方の助言は信頼できましたし、創業という挑戦を熱く激励していただいたことが大変嬉しかったです。お二方には感謝しかありません。

経営にプラスになる情報を獲得

仙台商工会議所の会員になったことで、創業支援の1つである「創業応援助成金」も頂戴することができました。創業時は想定外の出費も少なくありませんので、助成金をいただけるだけでなく、このような情報を教えていただけるのもありがたいです。今後も、助成金や補助金は経営を安定させるために積極的に活用さ

せていただき、お客さまへのサービス向上や、従業員の働く環境の整備を進めていきたいと思っています。また、当店は仙台商工会議所青年部の方々にご利用いただくことも多く、同世代の経営者のお話を伺うたびに刺激を受けています。経営が軌道に乗ってからのことですが、メンバーに入れていただくことで、自己研鑽ができるのではないかと感じています。

鮭仙一からの長いおつき合いで築いてきた仕入れ先との信頼関係を礎に、安価に味・品質ともに高いレベルの種を用意し、自由度の高いオーダーメイドのコースとして提供できるのが当店の強みです。そのスタイルを気に入ってくださり、鮭仙一当時からのお客さまにもたくさん足をお運びいただいています。このコロナ禍にあっても、温かく支えていただいていることを心から感謝しています。事業承継という形こそとりましたが、両親から精神的な魂の承継を行ったのだと肝に銘じ、これからもできることを1つひとつ、積み重ねていきたいです。

■会社概要

創業：令和3年12月
事業内容：飲食店
住所：宮城県仙台市青葉区花京院1-4-47
ALLELL 花京院1階



丁寧な支援を受けたことで、 商工会議所さんの認識が変わりました。

有限会社 及川典郎洋菓子店（銀のりぼん）

代表取締役 及川 士 さん（左）
仙台商工会議所 鈴木経営支援員（右）



人手不足という課題を相談

「懐かしいのに新しいお菓子」という、創業者である父の思いを受け継ぎ、昔ながらのケーキ屋さんとして、いつでも喜ばれるおいしさを目指し、お菓子づくりに励んでいます。仙台商工会議所さんとは、父の代から会員としてつながりがありますが、私が今回、本格的に会議所さんに相談にのっていただいたのは、コロナの影響を受けてのことです。感染リスクの高まりとともに、製造補助の仕事をお願いしていたパート従業員さんたちに来てもらうのが難しくなりました。このことを顧問税理士さんに話したのです。そのときの「それなら商工会議所さんが相談にのってくれるはず」という税理士さんの言葉に背中を押され、さっそく電話で連絡を入れ、会議所さんに伺いました。そのと

きに対応してくださったのが、経営支援員の鈴木さんです。結論から申しますと、今回、相談をしたことで、ここまで丁寧に、踏み込んでサポートしていただけるものなのかと、商工会議所さんに対する認識を新たにしました。

自社の事業を 客観視する機会に

まず、サポートしていただいたのが「小規模事業者持続化補助金」の申請です。人手不足によってお菓子づくりがストップしないよう、弊社の主力商品である半生菓子のプッセ「好きです仙台」の製造方法の一部を機械化することが目的でした。申請書の作成を専門家に代行してもらう方法もありましたが、税理士さんに自分でやるのがよい経験になるといわれたので、思い切って自分でやってみることにしました。申請に必要な事業計画書は、鈴木さんの添削を受け、何度も書き直しました。「数字だけでなく、及川さんの仕事に対する思いも盛り込んだら、内容がもっとよくなりますよ」というアドバイスを受け、自分の思いも書き出してみました。正直、大変でしたが、売上げなどのデータから現状を踏まえ、自分の思いや

今後の目標を文字にすることで、事業を客観的に見ることができたのは大きな収穫だったと思います。導入を考えていた機械の見積もりを取ったりするのも、今回、初めて経験しました。

申請が採択され、「好きです仙台」は手作業の約3倍の速さで製造できるようになり、しかもクオリティーの均一化も図ることができました。その後も会議所さんとのよい関係が続き、このたびのリニューアルを機に新設したテイクアウトコーナーを、よりよく活用するための補助金申請のサポートもしていただきました。

いま、子ども食堂の運営のお役に立てればと、活動に賛同する方々と子ども食堂をつなぐお手伝いをボランティアで行っています。これからも、この店を愛してくださっている皆さんと地域の皆さんに、ご恩返しができるよう、丁寧に事業を続けていきたいです。何か困りごとや教えてほしいことなどがあれば、いつでも相談できる鈴木さんと商工会議所さんは、私にとって大変心強い存在です。

■会社概要
創業：昭和49年7月
事業内容：洋菓子の製造販売
住所：宮城県仙台市太白区泉崎 2-6-37



「漢方」を広く知っていただくための 事業にも力を貸していただいています。

運龍堂

代表 佐藤 貴繁 さん（左）
仙台商工会議所 佐々木経営支援員（右）



わかりやすい申請書を作成

杜の都の漢方専門薬局として、お客さまの健康状態を丁寧にヒアリングし、適切な漢方を処方するとともに、漢方発想の健康食品を販売しています。仙台商工会議所さんには知り合いがあり、以前からさまざまな情報をいただいていた。そして今回、新型コロナが経営に及ぼす影響に不安を覚えたのをきっかけに、実際にいくつかのサポートを受けることになりました。

まず、「小規模事業者持続化補助金」の申請をコロナ型と一般型、2回にわたって行いました。そのときに商工会議所さんから必要書類の作成に関してアドバイスをいただき、内容を何度か添削していただきました。その中で印象に残っているのが、漢方薬にまつわる市

場の大きさや、今後の売上計画など、データをグラフや図で表現する方法を勧められたことです。申請の目的をわかりやすくするために工夫を凝らすことは、採択への第一歩ではないかと感じました。

2回目の申請は、テレビに出演することで、漢方に関する情報発信を行いながら、弊社のブランディングにも繋げようということで、その費用の補助を受けることが目的でした。どちらも採択され、補助金を使って再構築したECサイトは売上も上昇しています。テレビ出演に関しては、番組はこれから放送されるものであり、またその動画を弊社のホームページから見るのが可能になるので、その反響がどれくらいあるのか、とても楽しみにしています。

輸出もスムーズにスタート

もう一つは、初めて行ったペット用漢方サプリメントの輸出に関するサポートです。必要書類を教えていただき、内容も添削していただきました。また会議所さんは輸出に必要なサイン証明の発行機関でもありますので、その手続きもお願いし、スムーズに輸出を行うことができました。弊社を担当してくださる経営支援員の佐々木さんは、情報提供のタイミング

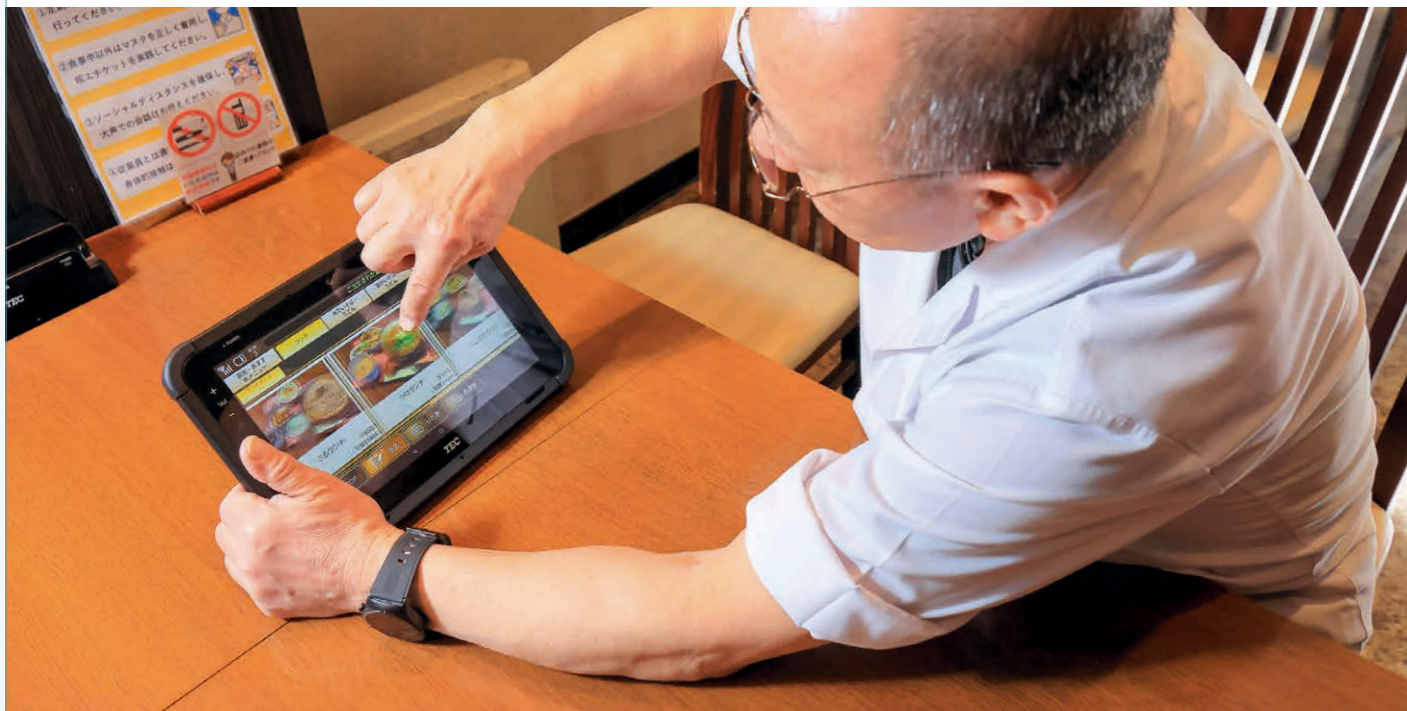
もレスポンスも速いので、本当に助かってますし、頼りになる存在です。

現在は、国内でナツメの試験的な栽培に取り組んでおり、将来的には国内産の生薬を増やしていこうと思っています。漢方を中国から伝わってきたものと思っている方も少なくないと思いますが、実は日本の伝統医療を指す日本生まれの単語なのです。ですから、セミナーなどを通じて、漢方について知っていただくことは、日本の伝統を伝えるために、意味のあることだと考えています。さらに生薬が国内で栽培、提供することができれば、漢方に対する認識がアップデートされ、新たな展開も期待できると考えています。

会議所さんでは、本当に多岐にわたるサポートが受けられるので、「これはどこに相談すればいいんだろう」と迷うことがあったら、まずは会議所さんに相談することをお勧めします。私も会社の成長に合わせて、さまざまな相談をさせていただきたいと思っています。

■会社概要
創業：平成24年9月
事業内容：漢方薬の処方、漢方発想の健康食品の販売
住所：宮城県仙台市青葉区大町 1-3-2





経営のプロに相談することが、一番の近道だと実感しました。

蕎麦茶房なごみ

代表 村上 明 さん(左)
仙台商工会議所 佐藤経営支援員(右)



非接触の環境整備のために

お客さまに「おいしい」と喜んでいただくことを励みにできる仕事で起業したいと考えて、そば屋を始めようと思ったのが2009年です。そばを中心に、そば粉を使ったスイーツなども楽しめる蕎麦茶房としてスタートし、今日に至ります。仙台商工会議所さんに最初に伺ったのは、ちょうどこの時期で、起業セミナーを受けました。そして今回、このコロナ禍に配慮した店づくりを行う必要性に迫られ、お客さまとの接触機会を減らすための環境を整えようと、小規模事業者持続化補助金＜低感染リスク型ビジネス枠＞の申請と、この補助金では対象にならない部分をカバーする目的で、マル経融資（小規模事業者経営改善資金）の制度を利用するために、商工会議所の



サポートを受けました。

ありがたいことに、両方とも採択され、セルフオーダースタイルの注文システムと会計システムを導入、テークアウトも始めることができました。非接触の環境をつくることで省力化が図られ、通年を通して課題だった人手不足の解消にもつながりました。

気軽に相談できることを実感

電話で経営相談の予約をした後、会議所さんに伺いました。担当になってくださった相談員の佐藤さんは、とても話しやすく、専門知識が豊富で頼りがいがありました。会議所さんには、勝手にお堅いイメージをもっていたので、気軽に話ができることだとわかり、先入観が覆されました。

事前に、ある程度書き込んで用意していた申請書類の添削にも丁寧にに応じてくださいました。書類作成は、メールでのやり取りが中心だったので、内容の追記や修正なども、時間的に余裕をもって取り組むことができました。また中小企業診断士の専門家にも見てもらうことができ、安心感をもって申請書類の準備ができたのも良かったです。店が営業している時間帯は、どうしても目の前の仕事に追われますの

で、補助金の申請書類などをまとめるのは仕事が終わってからになります。その上、慣れない書類作成という作業をこなすのは正直、楽なことではありません。精神的にも負担を感じている時に、その過程を見守り、助言してくれる人がいることは、とても心強かったです。また、補助金だけでなく、さまざまな情報もいただけるので、そこまで手が回らない私にとっては、非常にありがたいことと感謝しています。

今回、会議所さんに相談したことで、思いを新たにしたのは、経理のことを税理士さんにお任せするように、経営の悩みは商工会議所さんに相談しようということです。できることは自分でやりたいと思いますが、それ以外はプロにお任せするのが良いと実感しました。また各種申請はウェブ上で行うことが前提でした。今後は、ますますその流れが加速すると思うので、いま以上に意識的にデジタルに慣れることも大切だと感じました。

■会社概要

創業：平成21年11月
事業内容：自家製そばを使用し、オリジナルを含めた豊富なメニューを提供
住所：宮城県仙台市若林区新寺2-1-1
サンシャイン菊平ビル1階



経営に関する知識・情報を有する専門家に、直接相談できることに満足しています。

高橋英二 歯科補綴物製作所

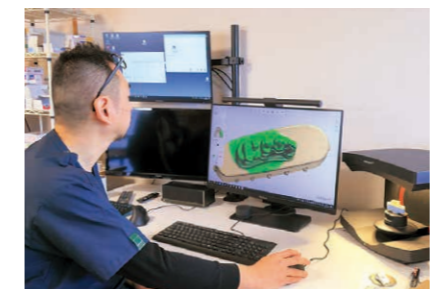
代表 高橋 英二 さん(右)
仙台商工会議所 松川経営支援員(左)



会社勤めからの起業

歯科技工所に勤務しながら、時期が来たら独立しようと考えていました。起業したのは歯科技工士になって20年が経とうとしていたときで、業界自体が大きな転換期を迎えていました。これまで技術者の職人技で仕上げられてきた仕事にデジタル技術が導入されははじめ、現在も変革のさなかにあります。例えば、患者さんの口腔内をドクターがスキャナーで撮影し、そのデータを基に歯科技工士が、かぶせものや詰めものを製作するといった具合です。私は、これまでに培ったアナログ的な技術を基盤として、新しいデジタル技術をいち早く取り入れることで、差別化を図りたいと考え、起業しました。

そうは言っても、会社勤めをしていた人間



が起業するわけですから、右も左もわからず、まず資金調達のために向いたのが日本政策金融公庫でした。そこで、「商工会議所の会員は資金調達だけでなく、経営に関するさまざまな相談にのってもらえる」というお話を伺い、頼れる場所の必要性を感じていたことから、起業と同時に商工会議所の会員になりました。

「ほしいサポート」に満足感

まず利用したのが「専門家窓口」です。税務や経理の知識はありませんでしたが、会計ソフトを使いながら大まかにでも理解しようと奮闘しました。しかし、独学ではどうしても不安が残ります。そこで、ふと思い出したのが会議所さんです。すぐに電話をして、専門家に相談させていただける日時を予約しました。税理士の先生は、私が使っている会計ソフトにも精通した方で、スムーズにつまずきを解決していただきましたが、その過程を理解するには、頭をフル回転させる努力もしました。すべて教えてもらうのではなく、少しでもできることを増やすために、やれることはやる覚悟も必要なのではないかと思います。

もう一つは「マル経融資」を受けるためのサ

ポートです。歯科技工に必要な機材も常に進化していますので、起業して1年半が過ぎたころ、設備投資を行うことを決意しました。融資を受けるのに必要なサポートは、経営支援員の松川さんに担当していただきました。松川さんは、どんな些細な疑問にも丁寧に答えてくださり、何でも気軽に相談できる存在です。経営にはその事業所特有の悩みがあるので、その細かいニュアンスを直接伝えながら、ほしいサポートが受けられることに、とても満足感があります。これはAIが人間に取って代わることでできない部分ではないでしょうか。このようなことも踏まえて、デジタルツールに任せられるところは任せて仕事の効率化を図り、人と人のコミュニケーションに時間を使いたいですし、営業力を磨いて、選ばれる歯科技工士を目指したいです。そして時代の変化に対応できるよう、常に少し先回りして準備しておくためにも、ビジネスパートナーである会議所さんの存在は、欠かせないものになっています。

■会社概要

創業：令和3年6月
事業内容：歯科技工物の製作
住所：宮城県仙台市青葉区高松2-15-32 2階

そのほか、仙台商工会議所では、このような支援をしています。

IT導入支援

ホームページを始め、ECサイト、ブログ、SNSを活用したデジタルマーケティング・販路開拓、POSレジ導入やクラウド会計ソフト、販売管理システムなどによる売上分析、消費税軽減税率対応、キャッシュレス対応、業務効率化など、経営に欠かせないIT導入を、経営支援員がITコーディネータと共にサポートします。

経理（記帳）支援

税理士による相談窓口

帳簿の作成や税務処理、申告などについて、税理士が定期的に窓口にて相談対応を行っています。 ※要予約

個別無料税務相談会

2月から3月の確定申告までの複数日、無料で税理士が対応する相談会を行っています。 ※要予約

- [対象者]
- 現在、税理士等の指導を受けていない個人の小規模事業者の方
 - 当所地区内(旧仙台市内)で事業を行っている方
 - 仙台商工会議所会員の方

ビジネス総合保険制度

事業者は事業活動を行う上で様々なリスクを抱えています。「賠償責任補償(PL・リコール・情報漏えい・施設賠償・業務遂行賠償)」「事業休業補償」「財産補償」「工事補償」等の連携する損害保険会社の各種ビジネス保険を一本化して加入ができる制度です。会議所の会員事業者であれば、直接加入するよりも全国商工会議所のスケールメリットによって最大35%割引された保険料水準で加入できます。

小規模企業共済制度

小規模企業共済制度とは、小規模事業所を営む経営者のための退職金制度といえるものです。個人事業主が事業を廃止した場合や会社等の役員が退任した場合など、第一線を退いたときに、それまで積み立ててこられた掛金に応じた共済金をお受け取りになれます。

- 掛金(月額1,000円～70,000円)は、全額が所得控除の対象となります
- 事業資金等の貸付制度も利用できます
- 共済金を一括で受け取る場合には退職所得控除の対象となり、掛けた年数に応じて控除額が増えます

労働保険事務組合

労働者を一人でも雇用する事業主の方は、必ず労働保険(労災保険および雇用保険)に加入しなければなりません。仙台商工会議所労働保険事務組合では、事業主の皆様代わりに、雇用保険の届出、保険料の申告納付等の事務をお引き受けします。

[お問合せは]

仙台商工会議所 中小企業支援部 TEL.022-265-8127

〒980-8414仙台市青葉区本町2-16-12(地下鉄南北線「勾当台公園駅」南4番出口前)

詳しくは、<https://www.sendaicci.or.jp/> MAIL:keiei-all@sendaicci.or.jp

お問合せ
フォームは
こちらから

